

太陽建機レンタル株式会社



社内ワークフローシステムAgileWorksの新規導入時にインフラ基盤としてOracle Cloudを採用

- AgileWorks活用
- コスト比較
- セキュリティ対応

太陽建機レンタルは建設・土木の工事現場や各種イベント会場などに建設機械、各種産業車両を貸し出し、レンタルを通じて全国122店舗にて地域社会の街づくりに貢献しています。

また扱う商材は約3000種にのぼり、その種類も土木・建設機械器具にとどまらず公害防止機械器具、農作業用ならびに林業用機械器具など多岐にわたります。

www.taiyokenki.co.jp/index.html

導入の背景と狙い

ビジネス課題

建築業社の設備投資の変化に伴い、レンタル業界のビジネス規模が飛躍的に拡大していた。業界の成長にあわせ太陽建機レンタルは全国に事業所を増やし、広域レンタル業者として8年間で約2倍のビジネス拡大を実現した。ビジネスの拡大によって従来の紙ベース、Faxやメール経由の申請が月間約4,000件発生、関連して電話やメールによる問合せの集中に業務体制に限界が見えていた。

ペーパーレス化の指針に従って業務の見直しにあたり、申請業務の効率化・見える化を目的としたワークフローシステムの導入に加えて、基幹システムへのデータ反映業務の自動化、社外からのアクセスのしやすさ、特にモバイル端末からの進捗確認などの要望があった。

システム課題

ワークフローツールにはAgileWorksを選定したが、稼働環境として下記要件を満たすインフラ基盤を選定する必要があった。

パッケージ導入ベンダーからはAmazonWebServices(AWS)を推奨されたが、通信課金体系のため事前に予算が確定しづらいというコスト面、基幹システムとの連携面からAWS、Oracle Cloud Infrastructure(OCI)、Nifty Cloudを比較検討した。

- 運用管理工数が限りなく少ない基盤であること
- 社外からのアクセスがしやすいなど利便性が高いこと
- 基幹システムとの連携がスムーズであること
- セキュリティ対策をしつつ管理工数をむやみに増やさない為にインターネット接続を介さずにシステムへのアクセスが可能なこと
- コストパフォーマンスが高いこと
- 社内業務システムのため、予算化しやすいコスト体系であること

導入のポイント

- コスト面**：AWSは通信課金されるが、OCIは10TBの無料枠があるAWSではAgileWorks用のOracle Databaseのライセンスの購入が必要だが、OCIではライセンスを含んだPaaSで検証実績があった
- 事前検証**：フルエナジーとの協業でAgileWorks稼働確認ができた
- マシンスペック**：ディスクが3重構成のため障害対策がされている、リソースが高スペックの為ネットワーク遅延が少ない
- セキュリティ対策**：OCIがデフォルトでの暗号化や強力なテナント分離など、セキュリティ・バイ・デザインの環境であり、インターネット経由の接続を保護するサービス(WAF)も他社と比較してコスト面、導入面、運用面でメリットを感じた
- 運用管理の効率化**：毎日取得していたバックアップ作業が他社はコールドバックアップのところ、OCIはオンラインバックアップのため自動化できた

お客様の声

『申請業務のデジタル化は弊社にとって重要な課題でした。今回AgileWorksをOracle Cloud上で活用したことにより、申請業務時間が約30%削減されました。社内でも満足度の高いプロジェクトとなりました。』

特に好評なのは、社外からのアクセスが可能になった点です。申請者・決裁者ともに業務の短縮が可能になりました。アクセスの利便性とセキュリティ対策の両方を実現するため、社内業務システムと基幹システム間のデータ連携をOracle Cloud内と同じ、インターネット経由での接続の保護も行いました。結果、マルチクラウド構成を採用した場合に懸念していたセキュリティ対策のための管理工数は増えることはありませんでした。システム部門内でも、コストパフォーマンスが高く、運用管理のしやすいOracle Cloudのメリットを感じています。他社クラウドの約1/3のコストで他社よりも高いマシンスペックを得られること、毎日行っていたバックアップ作業の効率化などです。業務部門、システム部門ともに業務の効率化が図れたことで本業である機械のメンテナンス業務に時間を割くことができました。』

構築パートナー

株式会社フルエナジー www.fullenergy.co.jp/

『社外からもより柔軟な働き方を見越して社員しかアクセスできないシステムでも多層防御が必要な時代です。セキュリティ対策にはお金がかかる、恐怖心に煽られて湯水の用にコストを掛ける時代も終わりました。常に成長し続けるために、インフラ・データ層のセキュリティに加え、Oracle WAFでの保護が最適解でした。』

システム概要

社内ワークフローシステム AgileWorks 活用基盤

解決したOracle Cloud ソリューション

- Oracle Database Cloud
- Oracle Cloud Infrastructure (Compute, Storage)
- Oracle Cloud Infrastructure Fast Connect
- Oracle Cloud Infrastructure Web Application Firewall (WAF)

